

令和6年度 島根県学力調査結果及び分析

松江市立佐太小学校

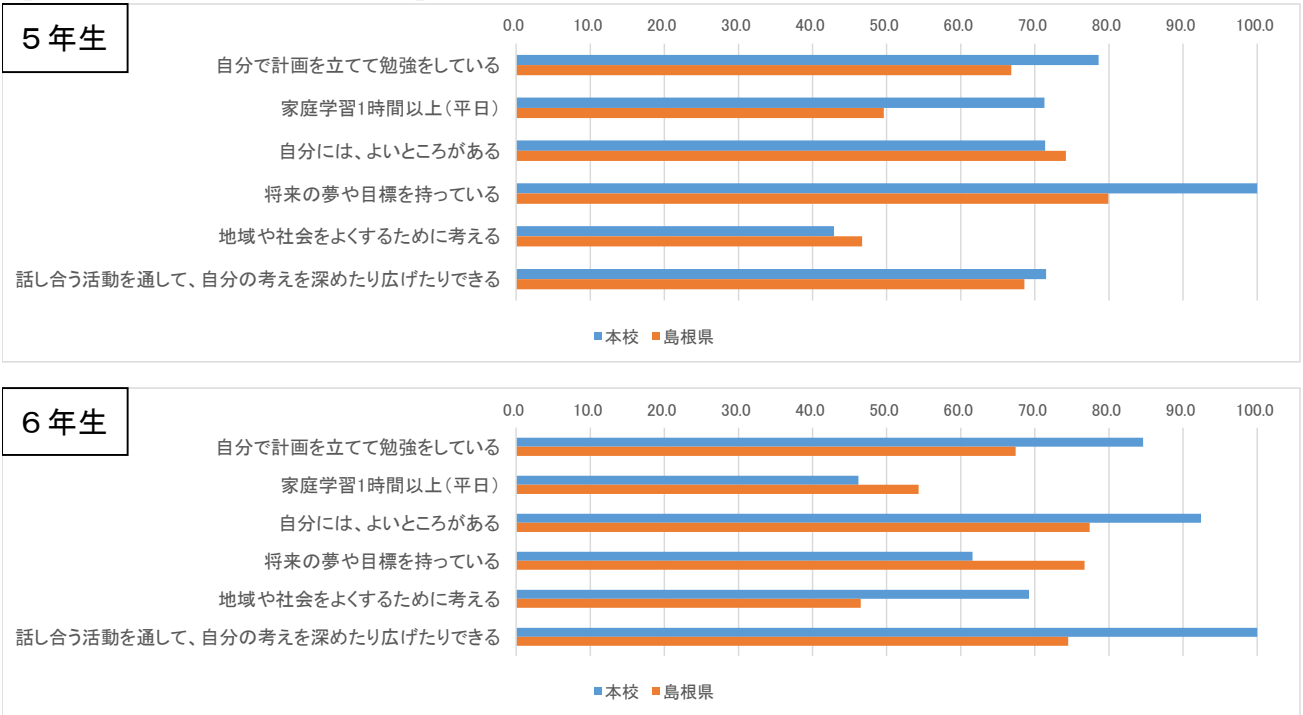
【1】「教科に関する調査」結果から見られた成果と課題（○成果／●課題）

	5年生	6年生
国語	○どの観点も県平均を上回っている。思考・判断・表現においては、約8ポイント、主体的に取り組む態度については、10ポイント以上上回っている。 ○話し合いの内容を聞き取る問題の正答率が高い。 ○表やグラフを読み取ったことをもとにして報告文を書く問題の正答率が高い。社会科の資料の読み取りや、国語科での指導の成果が表れている。 ●段落を意識して、指定された文字数で文章を書くことを苦手としている児童が多い。	○全国平均、県平均を上回り良好である。 ○指定された条件で記述する作文問題は、日々の取組が結果として表れた。 ○物語文を読む問題では、聞かれた内容に沿って答えることができています。 ●漢字の書きに課題がある。 ●言語分野に関する事項において、課題がある。
算数	○異分母分数のたし算、ひき算は概ねできている。 ○領域別では、変化と関係領域の正答率が高い。 ○合同な図形を描く問題の正答率が高い。 ●県平均正答率と比べ約6ポイント低い。 ●どの領域別問題においても二極化しており、記述問題は特に苦手としている児童が多く、無回答率も高い。	○全国平均、県平均を上回り良好である。 ○基本的な四則計算が定着している。 ○数量、図形、データ等概ね理解している。 ●記述問題には課題がある。題意がわからなかったり、時間がなかったりしたことによる無回答が多かった。

【2】「意識調査」結果から見られた成果と課題（○成果／●課題）

	5年生	6年生
意識	○挨拶や食事、身の回りの整理整頓など、基本的な生活習慣が身に付いている児童が多い。 ○将来の夢や目標を持っている児童は全員である。 ●自己肯定感が低い児童が、約28%もいる。	○学習に対して自主的に計画して進めることができている児童が多い。 ○地域や社会をよくすることを考えている児童が多い(佐太という地域の方が温かく協力的な風土によるものと推測)。 ●将来の夢や目標を持っていると考える児童はあまり多くない。

【3】「意識調査に関するデータ」（教育委員会として注目している項目のうち全国調査と同様の質問項目を挙げています）



【R6学力調査受検者数】

5年生

14

名

6年生

13

名

(欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は最少の受検者数をもって表示)